

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/5/8 駐在員：山川 祐司

父の日の光景

「今日が父の日であることを忘れないで！」

6月18日(日)はこちらでも父の日だったのですが、ランシング市内のある店舗の前で、道行く人に呼びかける電光掲示板を見かけました。

店内のメッセージカードのコーナーではこの日のためのカードが売られており、さすがは父の日を生み出した国だけあって、日本語にすると気恥ずかしくなるような言葉も数多く見受けられました。

ただ、表現方法の違いこそあれ、普段十分に伝えきれない感謝の気持ちを改めて父に伝える日、という基本部分ではそれほど変わらないのではないかと思います。

また、数人のお客さんがあれこれ考えながら残り少なくなったカードを選んでいる様子は、日本での光景を彷彿とさせ、両国の制度や習慣の違いを感じる事の少なくない日々の中で、感慨深いひとときを過ごしました。



このような屋外での掲示などはあまり見かけなかったのですが、新聞の折り込みチラシでスーパーなどがいわゆる「父の日商戦」を展開する様子などは、日本での状況に近いものを感じました。